

麻雀狂時代

S P E C I A L

MANUAL

**MSX<sub>2</sub>**

# はじめに

このたびは、「麻雀狂時代」をお買上げいただき誠にありがとうございます。このソフトは、操作の単純化をはかり、マニュアルを読むことなくゲームを、始めることができます。ですが、せっかく作ったマニュアルですので、正しく又たのしくゲームするために、まずは目を通してやって下さい。 ㍻㍻㍻㍻



はじめに	2
適応機種	3
起動方法	4
操作方法	8
ルールについて	11
役について	12
初心者の方へ	13
おわりに	14
PROGRAMERS & DESIGNERS	15
(保証規定)	

## 適応機種

… MSX 2 専用！…

…マウス・ジョイスティック対応…

## 麻雀狂時代SPECIALについて

このソフトはゲームセンター、でお馴染みの「麻雀狂時代」を開発元「サンリツ電気株式会社」の承諾を得て当社スタッフがパソコンゲームに練り直したものです。

…とくちょう…

☆マウス・ジョイスティック・キーボードのどれでもOK

☆なんと美女を8人にグレードUP！

☆2人打ち勝ち抜き戦・4人打ち半荘の2モード

☆思考ルーチンは、完全オリジナル。

☆内部での裏工作・カンニングは一切なし！

## 起動の方法

### 壹、起動

□君は、ドライブ A にシステム ディスクを入れて電源を入れて下さい。 ネ！

### ■注意■

ディスク ドライブが、二台つながっているときはCTRLキーを押しながら立ち上げてください。

### 弐、モード セレクト

□タイトルが、表示されたらマウスボタン（A or B）を、クリックして下さい” 四人麻雀・二人麻雀” と表示されますので、選んでください。

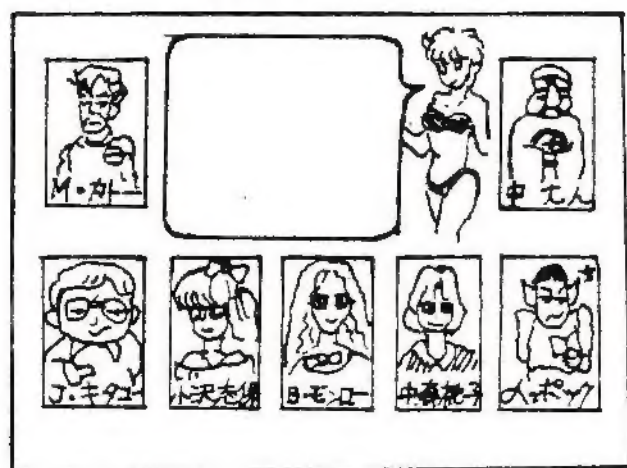
※トリガー A スペースキーorジョイスティック・マウスは左ボタン

トリガー B リターンキーorジョイスティック・マウスは右ボタン

（以下” A・B” とします）

### 参、対戦モードのセレクト

#### □ 4 人用モード



◁ イラスト1

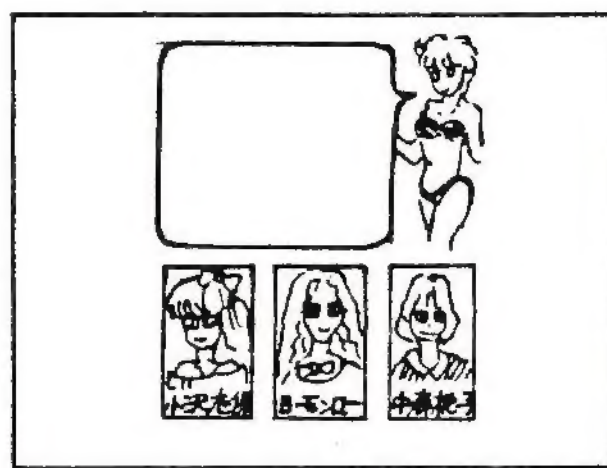


イラスト2▷

○イラスト1の様な画面の強豪雀士7人の中から君の餌食になる三人を選んで！（マウスカーソルを合わせてトリガーAを押してね！なおもう一度同じ雀士を選択するとキャンセルすることができます）選んだらトリガーBで決定

○君の点数が、持点から浮き続けると女の子が、ごほうびをくれます。この時、一般常識に照らし検討した結果、一度のゲームに付一人ずつにしようとし惜しみすることになりました！そこでイラスト2の様な画面からお一人、選んでいただきます（えへへ）

※対戦相手が女の子なら本人が、男だったらその彼女が脱いでいやごほうびを、くれます。

○プロフィールは際限無く紹介し続けます。そろそろ始めたいなーとか思った所で、トリガーBを押して下さいな。

□ 2 人用モード（トーナメント）

○ 2 人対戦モードにしておくとか一ってに対戦者が選ばれてか一ってに始まっちゃいます。つまり、トーナメントなのです（大会で相手は選べないでしょ<sup>※</sup>）。このトーナメントでは、「三回勝負、先に二回勝ったが勝ち！システム」を採用しています。とにかく上がって下さい。さきに二回上がった方が勝ち、次の試合へは、勝たなくては進めません（ごほうびは、点数ですのであしからず）。その代わり勝者には、8 人目の美女からの祝福が…

○ 基本操作は、変わりません。ですがルールを、ほんのすこーしだけ変更しました<sup>※</sup>

■ 流しマンガン……有りません。（ゴメンナサ〜イ<sup>※</sup>）

■ <sup>ちい</sup>起 <sup>ちや</sup>家……乱数で始まり二戦め以降、上がった方に東（オヤ）が移動します。

○ 対戦相手はコンピュータが乱数で、か一ってに選びますが（前にも書いたけど<sup>※</sup>）、二回戦以降は、トーナメントに勝ち残った強豪と、戦うことになります。

○トーナメントに勝ち残った君は、ごほうびを貰うんだけど4人モードとは一味ちがいます。

その1、

上がりを、競うのでプレイヤーの点数が減ることは有りません！貰ったごほうびは、取られません（ラッキー！）

その2、

流局の場合もテンパイであれば、ごほうびの可能性有り！（ルワッキー！）

その3、

同じ点数ならば4人モードにくらべて二倍おとく！（ラアッキー!!）

その4、

二回上っちゃうと、女の子も変わっちゃうのでまた始めからなので、せこ手じゃ顔見せ程度だよーん。

（せこ手でもさ一流し続けりゃいいんじゃないのー）  
そういう人は、かってにやって見て下さい！

□点数計算で4人モードとの違いなどを以下にあげておきます。

- 1、役に対する点数は、変わりません
- 2、プレイヤーの点数は、負けても引かれませんが
- 3、リーチの1000点も引かれませんが
- 4、流局の時テンパイであれば1,000点(無条件)
- 5、勝ち進めば、点数はその都度加算されて行きます。  
（対戦者は、なぜか0点から）

※このトーナメントに、優勝すると8人目の女の子にごほうびがいただけます。（何点ですべて貰えるかは、企業ひ・み・つ☆）

# 操作方法

## 基本操作

□コントロールはカーソル(▲)を画面にあわせトリガー A or B で決定します。

(マウス・ジョイスティック・キーボードに対応していますが…… ぜひともフルマウスオペレーションで楽しんでほしいな)

## ポン・チーその他

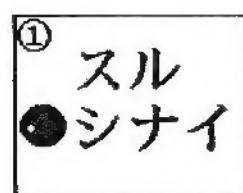
ポン・チー・カン・ロンのどれか一つでも可能な場合には、メニューが自動的に開きまーす。基本操作とおなじ要領で、セレクト・決定してネ。なおチーの場合は、メニューからセレクト・決定した後に、自分の手牌の中からチーしたい二枚を、同じように選んで下さいな。（チーに無関係な、二枚を選ぶ事によってもう一度メニューから選択しなおす事が出来ますよーっと。

見送りの場合は、メニューの中のをEXITを選べばOK！  
GALをセレクトした場合”ミル・ミナイ”を選択でき、OPENをセレクトした場合”スル・シナイ”を選択出来るので好きな方を選んで下さい。スクリーンをセレクトすると（▲）マークが四方向に表示されますので任意の方向を選んでクリックして下さい画面の位置補正ができます。

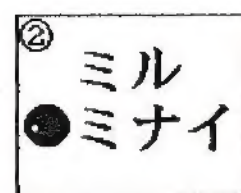
※メニューが、開いてもその場面では不可能な手を選んでしまった場合、もう一度メニューが開き再選択できます。た・だ・し この手が、ロンであった場合ちょっとキビシクなり、組み合わせさえ、そろっていけば上がってしまえます。だからおかしな上がりかたをすると、罰符をとられちゃうから気を付けて！

EXIT	② GAL
ポ ン	① OPEN
チ ー	③ スクリーン
カ ン	モード選択画面 ①②③
ロ ン	
リーチ	

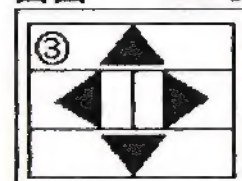
メインメニュー



OPENモード画面



GALモード画面



スクリーンモード画面

## <sup>つもあがり</sup>自摸和・<sup>リーチ</sup>立直・<sup>つも</sup>摸った牌で<sup>はい</sup>の<sup>かん</sup>積の方法

まず捨牌をする前にメニューを呼び出します。(マウスの右ボタンを押してだよ)

### <sup>あがり</sup>自摸和

ロンをセレクトして決定して下さい。

### <sup>リーチ</sup>立直

リーチをセレクトし決定した後で、捨牌です。リーチは門前であれば、いつでもかかるのでノーテン立直をしないように、注意しましょう。

### <sup>つも</sup>摸った牌で<sup>はい</sup>の<sup>かん</sup>積

カンをセレクトし決定した後で、手持ちの牌からも同じ様にカンする牌を、決定して下さい。

## ルールについて

麻雀のルールというのは、時代と共にずいぶん変化して来ました。その上地域差もかなりある様です。そこで、このゲームにおきましては、最もポピュラーと思われるルールを採用させて頂きました。

● 喰い断・後ずけ・フリテン立直一有り。

● 流局は四人立直、四風字連打、四開槓。

● ダブロン・三家和さんちやんばーは無しで、すべて頭ハネ(フツた人に最も近い人のみ上がれる)

● 流局は100点・連荘れんちやんは200点を場に積む。

● 二翻縛りやんはんりは、無し。

※ 直で ジルトーとマツマツシツシツシヤなんでものでもアガる!!

# 役について

## 一翻役

びんぼー たんやお いーべーこー やくはい りーち めんぜんつも りんしゃんつも  
平和・断么・一盃口・翻牌・立直・門前自摸・嶺上開花  
・<sup>はいてい</sup>海底

## 二翻役

ちゃんた さんしき いっつう といとい さんかんつ ちいとい  
全帯么九・三色同順・一氣通貫・対々和・三槓子・七対  
子・<sup>さんしょくどうぼん</sup>三色同刻・<sup>りーち</sup>ダブル立直・  
<sup>しょうさんげん</sup>小三元・<sup>さんれんこう</sup>三連刻

## 三翻役

じゅんちゃん ほんいつ ほんろう りゃんべーこう  
純全帯么九・混一色・混老頭・二盃口

## 六翻役

<sup>ちんいつ</sup>清一色

## 役満貫

てんぼー ちいほう れんぼー ちんろう だいさんげん しょうすうしー すーあんこう  
天和・地和・人和・清老頭・大三元・小四喜・四暗刻・  
<sup>すーかんつ</sup>四槓子・<sup>りゅういーそー</sup>緑一色・<sup>つーいーそー</sup>字一色・<sup>しいさんやおちゅう</sup>十三么九（<sup>こくし</sup>国志無双）<sup>むそう</sup>）・<sup>きゅうれん</sup>九連  
<sup>ぼうとう</sup>宝橙・<sup>だいしゃりん</sup>大車輪

## 二倍役満

<sup>すーあんこう</sup>四暗刻単騎・<sup>たんき</sup>大四喜・<sup>だいすーしい</sup>九連宝橙<sup>きゅうれんぼうとう</sup>九面待ち

下線は、食った場合は一翻下がります。

□初心者の方へ（敵の当たり牌を予想しよう）

スジ：君がリーチしている時を考えて下さい。例えば二萬三萬と持っていて、一萬四萬（両面待ち）よくあるパターンですネ。この時あなたの河（捨て牌）の中に四萬はあると思いますか。そうフリテンです。特殊な場合をのぞいてこうゆうリーチはかけないでしょう。逆に考えてみると河の中に四萬がある人は一萬で待っている確率が低くなります。同じ理由で七萬もあたる確率は低いのです。この組み合わせは三通りあって五があれば二と八、六があれば三と九の当たる確率が低いと言う事になります。（それぞれ一四七・二五八・三六九のスジといいます）また君がスジのまん中の牌を通したいと思ったときは端の両方捨てられている必要があります。一が捨てられているからといって四や七が通ると思うのはあまいです。

残り牌から読む：例えば九萬待ちになる条件を考えてみましょう。六九萬の両面、九萬単騎、九萬と別の牌のシャンポンなどです。両面の場合どうしても七萬と八萬が最低一枚ずつ必要ですが場をぐるっとみまわして七萬か八萬が四枚ともすてられたり他の人に使われたりしていれば両面の九萬待ちは無いということになります。三枚だけ切れていたとしても九萬の確率はかなり低いということになります。シャンポン待ちの場合はその人が二枚自分で持っていなければならないわけですから、場に三枚出ていけば大丈夫ということになります。す単騎待ちの場合は四枚切れていなければならないということになりますが、単騎待ちでリーチすることはあまりないということにして三枚出ているというのを目安にするとよいでしょう。今ここにあげたのはごく基本的で重要な事です。麻雀狂のなかでもこの様な事をもとにして敵の待ち牌を予想し「おりる」とか「勝負」とかを決めています。ということは、これを逆手に取ってただの両面待ちよりも四萬をすてておいてカンチャン待ちの七萬とか、わざとに八萬を自分で三枚捨てて九萬待ち、一・二枚すでに捨てられている字牌の単騎待ちにするとかちょっとひねった待ちにしてリーチかけた方が上がりやすいということもあるのです。麻雀が上達しないひとは「おりたくない」とか「高い手にしたい」ばかり言っていないで一步さがって敵の手も読んでみてはいかがですか。

## おわりに

麻雀というゲームは実に良く出来た遊びです。初心者にとっては、トランプの「7ブリッジ」くらいの気持ちでプレイすることもできますし、上級者にとっては、さまざまな作戦や罠、かけひきなどが必要で、とても高度な知的ゲームといえます。

また、最近の麻雀ルールでは勝敗を決定する要因として、「うまい」とか「へた」という「腕の違い」中心のルールから、「運」や「ツキ」に左右されるルールへと変化してきています。そのためうまい人が常に勝つとは限らず、それがまた勝敗に変化を持たせ麻雀というゲームをよりおもしろい物としているのかもれません。

このソフトでの思考ルーチンは手作りや読み、打ちまわしはもちろん、人間が実際に麻雀をしている時の「運」や「ツキ」に左右される「きまぐれ」の要素を取り入れより緊迫感のある対戦を実現しています。

麻雀を覚えたての方にとってちょっと強すぎると感じるかも知れませんが、初歩的なテクニックさえ身につけばもう恐ろしいことはありませんし、実際の麻雀でも十分に役に立つことばかりなので、あなたの実戦でのテクニックを磨く良い材料になるかも知れません。

## 保証規定

万が一ロード不良等がございましたら、当社までお送り下さい。代品に交換させていただきます。(送料は、当社が責任をもって負担させていただきます)

なお、お客様のお取り扱い不良等による破損につきましては、お手数ですが破損ソフトに実費手数料と致しまして1,500円を同封して当社までお送り下さい。代品を送らせて頂きます。

※破損ソフトであると決め付ける前に、もう一度マニュアルを良く読み、正しい操作・手順を行っているかどうかの確認もお忘れなく!!

*MSX2 staff  
programers*

*shi  
Tara  
designers*

*ozae  
zibo  
don*

staff  
programers

i.shaka  
m.kato  
j.kitayu  
p'  
h.muroran

